

接種費用
無料
(全額公費)

5歳から11歳用ワクチン接種までの流れ

1 まずは接種を行うかご検討ください

新型コロナワクチンの接種にあたっては、同封のワクチンに関するご案内等で、メリット(発症予防等)とデメリット(副反応等)を検討したうえで、「接種する」「接種しない」を決めてください。接種券が届いた方でワクチン接種を希望の方は、事前予約をしたうえで受けられます。

◎ 使用するワクチン

ファイザー社の5歳から11歳用のワクチンを使用します。1回目から3週間の間隔をあけて、2回目の接種をします(例: 1回目を9月1日に接種の場合→2回目は9月22日以降に接種)。※3回目の接種は、2回目接種から5か月経過後に接種できます。

◎ 接種対象者

市内在住の5歳から11歳まで(5歳の誕生日の前日から12歳の誕生日の前々日まで)の方です。また、1回目の接種時に11歳だったお子様が、2回目接種時に12歳を迎えた場合は、2回目接種にも5歳から11歳用のワクチンを使用します。

※ 12歳を迎えた後に1回目の接種を受ける場合は、12歳以上用のワクチン(大人と同様のワクチン)で予約をしてください。

※ 慢性呼吸器疾患、先天性心疾患、重症化リスクの高い基礎疾患を有する子どもへの接種がお勧めされています。かかりつけ医とよく相談しながら接種をご検討ください。

※ 新型コロナワクチンと他のワクチンとの接種間隔などについては、かかりつけ医にご相談ください。同時または前後2週間は、原則、他のワクチンを受けることはできません(ただし、インフルエンザワクチンは同時接種可能です。)

※ 新型コロナワクチン接種は強制ではありません。様々な理由などでワクチン接種できない方もいます。ワクチン接種に関連した差別や偏見、いじめ等が起こることのないようご配慮願います。

最新の情報は、
右のQRコードを
ご確認ください。



市ホームページ
(新型コロナウィルスワクチン)

2 医療機関/接種会場を探す

新型コロナワクチン接種を希望の場合は、別添の「小児(5歳～11歳)接種医療機関一覧」や「朝霞市のホームページ」等で受けることができる医療機関や接種会場を探しましょう。



3 予約して、ワクチンを受ける(接種当日は保護者の同伴必須)

新型コロナワクチンの接種には、事前予約が必要です。

予約については、別添の【予約方法】をご確認ください。

当日の
持ち物

- ・このお知らせが入っていた封筒の中身一式(予診票は事前にご記入ください)
- ・本人確認書類(マイナンバーカード、健康保険証等)
- ・母子健康手帳

※ 予診票の「被接種者又は保護者自署」欄に、保護者の方の署名を記載してください。また、接種当日は保護者の方の同伴が必要です。

※ お子様のワクチン接種では、接種履歴を「母子健康手帳」で管理しているため、接種当日には「母子健康手帳」をご持参ください。

※ お薬を内服中の場合は、「お薬手帳」をご持参ください。

※ 接種前にご自宅で体温を測定し、明らかな発熱がある場合や体調が悪い場合などは、接種を控え、予約した窓口(コールセンター、医療機関等)にご連絡ください。

※ 接種当日は肩を出しやすい服装でお越しください。